

| | | | | |
|--|--|----------------|----|------|
| 科目名 | 医療看護実習 I | 前期 | 実習 | 1 単位 |
| サブタイトル | | | | |
| 担当者 | 玉木 敦子、藤原 由子、元木 絵美、高橋 秋絵、横内 光子、坂口 めぐみ、米澤 珠子、西原 詩子、吉田 陽子、長井 友利子、吉原 文子、柴田 明日香、高呂 節子、大久保 和実、小西 真千子、岸野 真由美、小枝 美由紀 | | | |
| [アクティブラーニング授業] | | | | |
| PBL(課題解決型) | | 反転授業 | | |
| ディスカッション・ディベート | ○ | グループワーク | | ○ |
| プレゼンテーション | | 実習、フィールドワーク | | ○ |
| その他 | | 実務経験のある教員による授業 | | ○ |
| <p>[到達目標]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.病院が個人や地域に対して担う役割について考えることができる。 2.看護師の実践と役割について実習体験をもとに理解することができる。 3.入院患者の生活や病気の体験について考えることができる。 4.実習を通して今後の自分の課題を考えることができる。 <p>[授業概要]</p> <p>医療看護実習 I では、病院オリエンテーション、看護業務・看護実践の見学を通して、病院や看護師の役割について学ぶ。また、患者とのコミュニケーションを通して入院生活や病気の体験を知ることが目的とする。この実習を通して学生自身がこれから学んでいくべき課題を見出すことをねらいとしている。</p> <p>[準備学修(授業前後の主体的な学修)]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・病院実習にふさわしい身だしなみ、マナーを身につけ、心身の健康を整えて実習に臨む。 ・病院実習の学びを深めるために、実習前に学内で行われるオリエンテーションや事前演習に必ず参加し、事前課題に取り組む。 <p>[授業計画]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.事前演習が始まる前に、各自で「実習ガイダンス資料」「医療看護実習 I 実習要項」を熟読する。 2.実習前に学内で行われるオリエンテーションや事前演習に必ず出席する(日時と場所は別途伝える)。 3.充実した実習を行うために計画的に事前課題に取り組み、健康管理に気をつける。 4.病院実習初日に、実習病院の看護部門より病院の理念、組織、役割、設備、看護体制などについてオリエンテーションを受け、施設見学を行う。 5.病院実習では、看護師に同行して看護実践の場面や業務を見学する。また看護師から紹介を受け、患者とのコミュニケーションを通して入院生活や病気の体験を知る。 6.病院実習終了時には毎日デイリーカンファレンスを行う。看護師長または実習指導者に参加を依頼し、学生が主体的に行うデイリーカンファレンスでは、実習で感じたこと、気づいたこと、疑問などをメンバーとディスカッションする。 7.病院実習最終日には合同カンファレンスを行う。合同カンファレンスには看護部長または看護部の教育担当者、看護師長、実習指導者等に参加を依頼し、学生は3日間の病院実習から得た学びを報告する。 8.実習最終日は学内でカンファレンスを行う。実習を通して学んだことを学生同士で共有し、自らの成長や学習課題について考えを深める。 | | | | |

| | | | | |
|---|--|----|----|------|
| 科目名 | 医療看護実習 I | 前期 | 実習 | 1 単位 |
| サブタイトル | | | | |
| 担当者 | 玉木 敦子、藤原 由子、元木 絵美、高橋 秋絵、横内 光子、坂口 めぐみ、米澤 珠子、西原 詩子、吉田 陽子、長井 友利子、吉原 文子、柴田 明日香、高呂 節子、大久保 和実、小西 真千子、岸野 真由美、小枝 美由紀 | | | |
| <p>[成績評価方法] 目標到達度(課題レポートを含む)70%、実習への参加態度(30%)を総合的に評価する。</p> <p>[課題(試験やレポート等)に対するフィードバックの方法] * 学内最終日にカンファレンスや個人面談を通してフィードバックを行う * 課題レポートは、教員が添削して返却する</p> <p>[オフィスアワー(質問等の受付方法)] 詳細は、KISSシステムにて確認して下さい。</p> <p>[メールアドレス] 詳細は、KISSシステムにて確認して下さい。</p> <p>[この授業と関連する学科のディプロマ・ポリシー(DP)]</p> <p>学科DP番号/DP内容:看護1-1/(プロフェッショナリズム)生命、人の尊厳を尊重し、人々の基本的人権を擁護する看護を実践することで、自立した看護専門職としての使命・役割と責務を果たすことができる。 成績評価方法:目標到達度(課題レポートを含む)、実習への参加態度</p> <p>学科DP番号/DP内容:看護1-3/(人が病むことへの関心と理解)生活者としての視点から病む人に寄り添い、病むことへの理解を深め、集団・地域・社会といったコミュニティと人を育む力が身についている。 成績評価方法:目標到達度(課題レポートを含む)、実習への参加態度</p> <p>[この授業と関連する大学全体の教育目標]</p> <p>教育目標が示す資質・能力等/資質・能力等の内容:主体性/自分の意志・判断で行動する能力・姿勢 成績評価方法:目標到達度(課題レポートを含む)、実習への参加態度</p> <p>教育目標が示す資質・能力等/資質・能力等の内容:責任感/社会や組織の一員としての自覚を持ち、その規範やルールに従って行動し、その発展に貢献する能力・姿勢 成績評価方法:目標到達度(課題レポートを含む)、実習への参加態度</p> <p>教育目標が示す資質・能力等/資質・能力等の内容:自己理解/自分自身の性格や価値観を理解する能力・姿勢 成績評価方法:目標到達度(課題レポートを含む)、実習への参加態度</p> <p>教育目標が示す資質・能力等/資質・能力等の内容:協働性/立場や意見の相違を乗り越えて、他者と協力して行動する(協働する)能力・姿勢 成績評価方法:目標到達度(課題レポートを含む)、実習への参加態度</p> <p>教育目標が示す資質・能力等/資質・能力等の内容:多様性理解/自分とは異なる社会的・文化的背景を持つ人々が存在し、多様な価値観が存在することを理解する能力・姿勢 成績評価方法:目標到達度(課題レポートを含む)、実習への参加態度</p> <p>教育目標が示す資質・能力等/資質・能力等の内容:表現力/自分の考えを適切な手段・方法で表現し、他者に伝えて、理解を得る能力・姿勢 成績評価方法:目標到達度(課題レポートを含む)、実習への参加態度</p> <p>教育目標が示す資質・能力等/資質・能力等の内容:論理的思考力/筋道に沿って物事を考え、結論を導く能力 成績評価方法:目標到達度(課題レポートを含む)、実習への参加態度</p> <p>教育目標が示す資質・能力等/資質・能力等の内容:問題発見力/現状を分析して問題を明らかにし、その解決方法を見出せる能力 成績評価方法:目標到達度(課題レポートを含む)、実習への参加態度</p> <p>[教科書(ISBN)] なし</p> <p>[参考書(ISBN)] なし</p> | | | | |